

平成 29 年 6 月 23 日  
株式会社日本政策投資銀行  
代表取締役社長 柳 正憲

## 中道リース(株)に対し「DBJ環境格付」に基づく シンジケート・ローンを組成

株式会社日本政策投資銀行(代表取締役社長:柳正憲、以下「DBJ」という。)は、中道リース株式会社(代表取締役社長:関寛、以下「当社」という。)に対し、「DBJ環境格付」に基づく総額 60 億円のシンジケート・ローンを組成しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム(格付システム)により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという、世界で初めての融資メニューです。

当社は、北海道内のみならず道外においても積極的に事業を展開する総合リース事業者であり、「緑豊かな地球を次世代に引き継ぐため、リース事業を幹とした金融サービスを通じ、適切な品質提供と環境保全に取り組みます。」という環境配慮への意欲的な姿勢を経営の基本方針に位置づけ、本業と一体となった環境経営を進めています。

今次シンジケート・ローンは、当社の先進的な環境経営の取り組みに賛同する多くの金融機関の参加により組成されたものです。なお、今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1)平成 27 年度より開始した営業面でのインセンティブ制度に加え、新たにリース車輛の燃費性能に基づく環境効果値を算定、データベース化し、営業提案ツールとして活用することで環境配慮型車輛リースの普及・拡大に努めている点
- (2)省エネ診断や ESCO 事業に関する環境配慮サービスについても、専門部署を設置し具体的な目標管理のもと推進しており、当該サービスの提供を通じて利用者の環境活動に貢献している点
- (3)本業を支える人的資本に焦点を当てた取り組みとして、重要課題の 1 つに「ワークライフバランスの推進」を掲げ、有給休暇取得率やメンタルヘルスケアの実施率などを KPI に設定し、達成に向けて活動している点

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。



# News Release

< シンジケート・ローンの概要 >

組成金額：60 億円

アレンジャー：DBJ

エージェント：DBJ

貸付人：DBJ、青森銀行、池田泉州銀行、岩手銀行、  
七十七銀行、第四銀行、千葉銀行、百五銀行、  
福岡銀行、みちのく銀行、山形銀行、りそな銀行、  
東邦銀行、百十四銀行、きらやか銀行、京葉銀行、  
埼玉県信用農業協同組合連合会、南都銀行、東日本銀行、他

【お問い合わせ先】

北海道支店 業務第二課 電話番号 011-241-4113